

第19回 絵のまち尾道四季展

The 19th Paintings Exhibition and
Contest of Picturesque Onomichi in 4 Seasons.

作品公募 Submit All Entries

尾道市は、温暖で風光明媚な自然景観に恵まれ、古来より天然の良港をもつ商港都として栄えてきました。つらつらと続く坂道を振り返れば、眼下に広がる尾道風景。郷愁を誘う古い町並みと豊かな瀬戸の海に宝石をちりばめたような大小の島々がありなす風景からは、一枚の絵画のような美しさにあふれた「絵になるまち」の姿をみることができます。

この度「尾道」を描く全国絵画公募展として、37年にもわたる歴史を持つ「絵のまち尾道四季展」の第19回展を開催します。

古の歴史と文化遺産を受け継ぎ、多くの文人墨客が訪れては数々の名作を残してきた文学、歴史のまち尾道にぜひお越しいただき、あなたの描いた「尾道」を、ご応募ください。

尾道賞 [グランプリ] 200万円

作品搬入 令和2年11月27日(金)～11月29日(日)
作品展示 令和3年2月20日(土)～3月7日(日)
審査員 石川 健次 奥山 民枝 島田 康寛
平松 礼二 藤森 兼明 (50音順)

尾道の主な年中行事 (令和2年度)

■桜 4月初旬/千光寺公園

「日本さくら名所100選」にも選ばれた公園は、市内外から多くの花見客で賑わう。

■尾道みなと祭 4月25日・26日/JR尾道駅前緑地ほか

踊りパレード、創作踊りコンテスト、郷土芸能祭など尾道を代表する多彩な催し。

■除虫菊 4月下旬～5月中旬/因島重井町

かつて白い絨毯といわれた除虫菊畑。今では観光資源として親しまれています。

■たんぼでがんばー(田植え編) 6月上旬/御調町

みんなで泥んこになりながらの田植え体験。秋には収穫祭も行われます。

■おのみち住吉花火まつり 9月12日/住吉神社・尾道水道

狭い尾道水道を1万発以上の花火で彩る西日本最大級の花火大会。

■因島水軍まつり 8月上旬～下旬/しまなみビーチほか

水軍武者行列や伝令船「小早」をつかった小早レースなど、勇壮な村上水軍に因んだ催し。

■瀬戸田町夏まつり 8月中旬/瀬戸田サンセットビーチ

瀬戸田恒例の夏祭り。3000発の花火や和太鼓演奏、バンドステージなど。

■せとだ観月会 9月中・下旬/パルパデールせとだほか

中秋の名月の日、海上の野外彫刻(島ごと美術館)を舞台に幻想的な演奏会などを開催。

■ベッチャー祭り 11月1日～3日/吉備津彦神社

「ベタ」・「ソバ」・「ショーキー」の3つの鬼面を付けた氏子が子どもたちを追い回す奇祭。

第19回絵のまち尾道四季展応募要項

【テーマ】

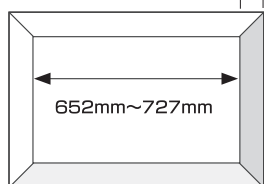
尾道の風景及び風俗、祭り、行事などでその特徴を取り入れたもの。

【応募資格】

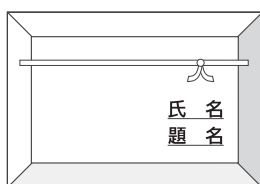
作品搬入時に満18才以上の者(高校生を除く)

↓絵の表面

額の幅はマットを含め8cm以内



↓絵の裏面



【作品規格】

絵画作品で大きさは15号から20号までの平面とし、仮縁等の額をつけること。表現は具象、抽象を問いません。ただし、出品作品は他の公募展、個展などに出品していない未発表のものに限ります。

*額を含まない画面寸法の長辺が652mmから727mmのものが規格となります。
*作品は、完全に乾燥させてください。
*額の幅はマットを含め8センチ以内とします。ガラス入りは不可、アクリル入りは可とします。
*なるべく仮縁を使用し、装飾のあるものや剥離・破損しやすいものは避けてください。
*額の裏に紐を付けて、展示可能な状態にしてください。紐はたるまないようにピンと張り、結び目は中心線から左右にずらしてください。作品裏面左側に氏名と作品名を記入してください。(記入なき場合、当事務局で記入することがあります。)

【出品点数】

一人3点以内

【出品料】

1点5,000円 2点8,000円 3点9,000円

(宅配搬出の方は1個口につき1,000円の手数料を併せて領収します。)

詳細は【作品搬出】の欄をご覧ください。)

*直接搬入の場合は、搬入の際に領収します。

* 宅配搬入の場合は、所定の郵便振替票に必要事項を明記の上、令和2年11月25日(水)までに振り込んでください。

※インターネット振込、オンラインバンキング等をご利用になる際はこちらの口座にお振込みください。

口座記号番号：01370-5-5662
ゆうちょ銀行：一三九店
(当 座)：0005662
絵のまち尾道四季展運営委員会

* 振込手数料はご負担ください。
* いったん納入された出品料はいかなる理由があっても返金しません。
(搬出手数料をのぞく)

【審査員】

石川健次 (美術評論家・東京工芸大学教授)
奥山民枝 (尾道市立大学芸術文化学部名誉教授)
島田康寛 (美術評論家)
平松礼二 (順天堂大学客員教授)
藤森兼明 (日本芸術院会員)

【審査】

審査員の選考により、入選作品(約200点)を選び、その中から入賞作品及び優秀作品(約60点)を決定します。

【賞】

尾道賞〔グランプリ〕	……1点	賞金	200万円
小林和作賞	……………1点	賞金	30万円
優秀賞	……………5点	賞金	10万円
奨励賞	……………10点	賞金	5万円
企業奨励賞	……………数点	賞金	5万円

* 尾道賞〔グランプリ〕、は買上賞(著作権法に基づく権利を含む)とします。秀作には、記念品を贈呈します。(表彰式後に送付)
* 入賞・秀作作品の利用(著作権法に基づく権利の使用)は、絵のまち尾道四季展運営委員会に一任されたものとします。
* 賞金は、源泉税込みとなります。

【入選発表】

審査結果は令和2年12月下旬に本人宛にハガキで通知します。審査に対する異議の申し立て、電話での問合せは一切受け付けません。

【表彰式】

<会期> 令和3年2月20日(土)
<会場> 尾道市立美術館
* 秀作受賞者の表彰式への参加はありません。

【展覧会】

<会期> 令和3年2月20日(土)～3月7日(日)
<会場> 入賞・秀作作品／尾道市立美術館(会期中無休)
入選作品／尾道市内商店街ほか

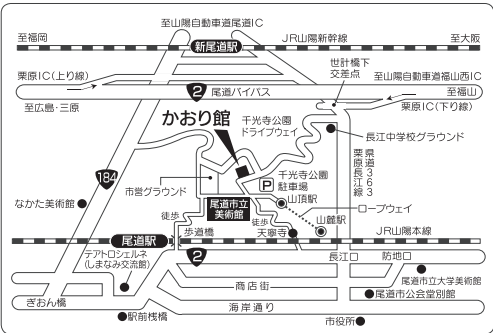
【応募方法】

<直接搬入の場合>
A出品票・**B**作品受付証・**C**審査結果通知書・**D**作品票に必要事項を記入し、切り離さずに作品と一緒に持ちください。また、**C**審査結果通知書に63円切手を貼ってください。
<宅配搬入の場合>
上記のほか**A**出品票の裏面に出品料払込票兼領収証またはそのコピーを貼付し、**A**～**D**票を切り離さずに作品と一緒に送付してください。また、**B**作品受付証・**C**審査結果通知書に63円切手を貼ってください。出品票は搬入する作品と一緒に持ちください。宅配搬入の際は作品に同梱してお送りください。先に郵送する必要はありません。
切手の貼付なき場合は後に請求させていただきますのでご了承ください。

【作品搬入】

<直接搬入>
日 時 令和2年11月27日(金)～11月29日(日)
午前10時から午後4時まで(時間厳守のこと)
場 所 かおり館(〒722-0032 尾道市西土堂町19番1号 千光寺公園内)

搬入場所案内図



<宅配搬入>

日 時 令和2年11月27日(金)
午前10時から午後4時までに必着のこと
場 所 かおり館(〒722-0032 尾道市西土堂町19番1号 千光寺公園内)
* 搬入にかかる費用は、すべて出品者の負担とします。
* 搬入は作品のみとし、箱、梱包資材はすべて処分しますのでご了承下さい。

【作品搬出】

<直接搬出>
日 時 令和3年3月12日(金)～3月14日(日)
午前10時から午後4時まで(時間厳守のこと)
場 所 かおり館(〒722-0032 尾道市西土堂町19番1号 千光寺公園内)
* **B**作品受付証と引き替えに作品を返却します。
* 上記期間に搬出されない作品は、必要経費(梱包材費用・梱包手数料・保険料等)として1点につき1,000円をお支払いいただいた上、着払いにて返送します。

<宅配搬出>

宅配搬出を希望された作品は、着払いにて令和3年3月下旬に返送します。
* 作品返送にかかる必要経費(梱包材費用・梱包手数料・保険料等)として、搬入時に1点につき搬出手数料1,000円をお預かりします。(ご都合により、直接搬出へ変更した場合は作品返却時に返金いたします。また、直接搬出から宅配搬出へ変更した場合は、別途、搬出手数料をお支払いいただきます。)
* 絵を受け取ったらすぐに開梱して中身を確認してください。
* 審査結果に関わらず、個人的理由による定められた搬出期間以外の搬出はできません。
* 絵画は2点まで同梱可能です。
* 搬入の際の梱包材の再利用はできません。

【作品販売】

販売可能な作品については、販売価格をA出品票に記入してください。売買が成立した場合には、出品者から手数料として販売価格の10%をいただきます。

【その他】

* 応募用紙は本展事務局が発行したものに限りです。
* 作品の取り扱いについては、十分に注意しますが、不慮の事故(天災・人災を問わない)または盗難等による損害については一切責任を負いません。
* 保険が必要と思われる方は各自で加入してください。
* ご応募いただいた方の個人情報は、主催者及び業務受託者が、作品の管理・ご連絡・報道発表などを行う等、絵のまち尾道四季展の運営に関する目的に限って使用させていただきます。
* 応募用紙は絵のまち尾道四季展運営委員会事務局(0848-23-2281)までご請求ください。

<主 催> 絵のまち尾道四季展運営委員会
<共 催> 尾道市・尾道市教育委員会・尾道市立美術館・尾道商工会議所・尾道観光協会
<後 援> NHK広島放送局・中国放送・テレビ新広島・広島テレビ・広島ホームテレビ・ちゅピCOMおのみち・中国新聞備後本社・広島エフエム放送・尾道エフエム放送・エフエムふくやま

<問合せ先> 絵のまち尾道四季展運営委員会事務局
〒722-0032 尾道市西土堂町17-19 尾道市立美術館内
TEL(0848)23-2281 FAX(0848)20-1682
<https://www.onomichi-museum.jp/competition/2.html>

- 尾道駅からタクシーで1,200円程度
- 新尾道駅からタクシーで1,200円程度
- 自家用車の場合
千光寺公園ドライブウェイ経由で